



2022年3月1日

各 位

会 社 名 株式会社シー・ヴィ・エス・バイエリア  
代表者名 代表取締役社長 泉澤 摩利雄  
(コード番号 2687 東証1部)  
問 合 せ 先 広報・IR担当 (TEL: 043 - 296 - 6621)

## ホテル施設の閉店及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、休業中のユニット型ホテル『日本橋室町BAY HOTEL』について、当該物件の賃貸人との賃貸借契約解除に向けた協議の合意を受け、閉店することを決定するとともに、賃貸借契約解約損を特別損失として計上する見込みとなりましたので、下記の通りお知らせいたします。

### 記

#### 1. ホテル施設の閉店について

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中において、都心の宿泊需要は依然として低調に推移するなど、厳しい状況が続いております。当該施設におきましても、営業再開に向けた検討を行ってまいりましたが、社会様式が大きく変化している中において、ユニット型タイプで全236室と大規模な客室を備えた当該施設の稼働率を一定程度確保できるまでに宿泊需要が回復するのは相当の期間を要すると判断し、閉店することを決定いたしました。

##### 閉店する施設

・日本橋室町BAY HOTEL (東京都中央区) ※2016年1月開業…2020年10月より休業中

当該施設の閉店により、本日現在、当社が運営するホテル施設は、ビジネスホテル4施設、ユニット型ホテル2施設となります。(※内ユニット型ホテル1施設は休業中)

#### 2. 特別損失の計上について

当該物件の賃貸借契約解除について賃貸人と協議した結果、2022年2月28日を以て、賃貸借契約の期間満了前での解約に合意したことによる解決金の支払などにより、特別損失として賃貸借契約解約損3億3百万円を計上する見込みです。

#### 3. 業績に与える影響

上記の特別損失につきましては、2022年2月期連結決算及び個別決算において計上いたしますが、2021年4月26日公表の2022年2月期業績予想には含まれておりません。

2022年2月期連結及び個別業績予想につきましては、上記の特別損失に加え、年明け以降、オミクロン株の急速な拡大により、ホテル事業において売上高の苦戦が続いておりますが、見通しが立ち次第お知らせいたします。

(注) 上記の損失計上額は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の数値等は、今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

以 上